

2019年
6月号

NO.172



みんなで作る子育てひろば

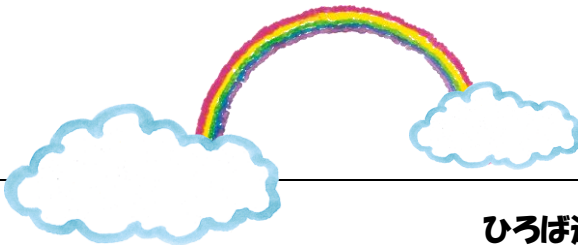
深川北みずべかわらばん



♪でんでんむしむしかたつむりおまえのあたまはどこにある♪
♪つのだせ やりだせ めだまだせ♪

この季節「みずべ」にやって来るこどもたちも“ながぐつ”を履き、おかあさんと同じように傘をさし笑顔いっぱい「おはよう」「こんにちは」と挨拶してくれます。その可愛いこと。「水たまりの中に入ってきたかな?」「でんでんむしを見つけ寄り道してきたかな?」と微笑ましく思いながら、この梅雨の季節は、大地にも植物にも動物や私たち人間にとっても貴重な自然の恵みなのだと感じます。こどもの頃によく歌った「かたつむり」今でもこの時期になると口ずさんでしまいます。

山澤 美津子



ひろば通信

ひろばの真ん中にある手作りの小さな階段。子ども達は、何度も何度も繰り返し上ります。ある子はママの手をぎゅっと握りしめて。またある子は自分一人で!とママの手を振り払って。上って、下りて…最後に「できた!」と満足そうににこにこ笑顔になった後、またクルッと戻って、もう一度上って下りて…。あるお母さんは「さっきからもうエンドレスなんです…」とため息交じりの一言。でもしっかりとその子の気持ちに寄り添いながら付き合っている姿がありました。それはたぶん「できた!」というその子の達成感いっぱいの素敵な表情に気づいているからだと思いました。

みずべのひろばでは、毎日たくさんの「できた!」に出会います。子ども達の「できた!」という瞬間を、保護者の方と一緒に喜び合いながら、一步一步積み重ねていきたいと思っています。

(宮内 友紀)